令和８年度 第５回沖縄県がん診療連携協議会 医療部会議事要旨

日　時：令和８年10月１日(木)　17：00～18：10
場　所：Zoomを利用したWeb会議
参加者：10名
伊江将史(県立中部病院)、山本孝夫（県立八重山病院)、金城達也(琉球大学病院)
宮里浩(那覇市立病院)、浅野志麻(県立宮古病院)、中村陽二(北部地区医師会病院)
島袋百代（NPOパンキャンジャパン沖縄支部)、徳元亮太（沖縄がん教育サポートセンター)、古波津万里子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、増田昌人(琉大病院がんセンター)
欠席者：１名
安次嶺宏哉(沖縄協同病院)
陪　席：２名
知念　崇（琉球大学病院がんセンター)、豊福真理子(琉球大学病院がんセンター)

【報告事項】
１．令和８年度 第４回医療部会議事要旨について
　議事進行の都合上、資料１の説明を省略した。
２．北部・宮古・八重山医療圏における血液内科外来・腫瘍内科外来・放射線治療外来の達成状況について
　増田委員より、資料２に基づき、説明があった。
　北部地区医師会病院において、令和８年９月11日から血液内科外来が開設され、中頭病院血液内科の友寄医師が月１回診療を行っていることが報告された。
　また、宮古病院における血液内科診療体制について、今後変更の可能性があるとの情報提供があった。
３.その他
　特になし。

【協議事項】
1. がん診療を行う医療施設一覧の結果について
　(1) がん診療を行う医療施設一覧の掲載要件について
　(2) がん診療を行う医療施設一覧について
　増田委員より、資料3-1及び資料3-2に基づき説明があった。
　令和８年度に公表された「がん診療を行う医療施設一覧」の結果について報告があり、今後、各がん種ワーキンググループにおいて結果を踏まえた振り返りや意見交換を行う予定であることが説明された。
　委員からは、選定医療機関の結果を受けて、大学病院や地域がん診療連携拠点病院の位置付け、選定要件の妥当性、医療機関への情報提供のあり方等について意見があった。

また、今後の見直しに向けて、各ワーキンググループにおいて継続的に検討を行う必要があるとの意見があった。

健康長寿課からは、医療施設一覧を県ホームページで公表したこと、現時点では医療機関や県民から特段の意見は寄せられていないことが報告された。

患者会からも、現時点では、問い合わせ等は確認されていないとの報告があった。

２．医療部会が所掌する分野の第４次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）の中間評価について

増田委員より、中間評価については後日各委員へ資料を送付し、メールで意見及び評価を依頼する予定である旨説明があった。

３．放射線療法の集約化について

増田委員より、当日資料に基づき説明があった。

将来にわたり質の高い放射線治療を県民へ提供するため、沖縄県における放射線療法の提供体制について、質、需要、供給、持続可能性及びアクセスの観点から検討を進める方針が示された。また、県内の放射線治療施設の現状や患者数予測等のデータを整理しながら、今後継続して協議していくこととなった。

４．次回の開催日について

11 月に開催予定であることが確認された。

５．その他

特になし。